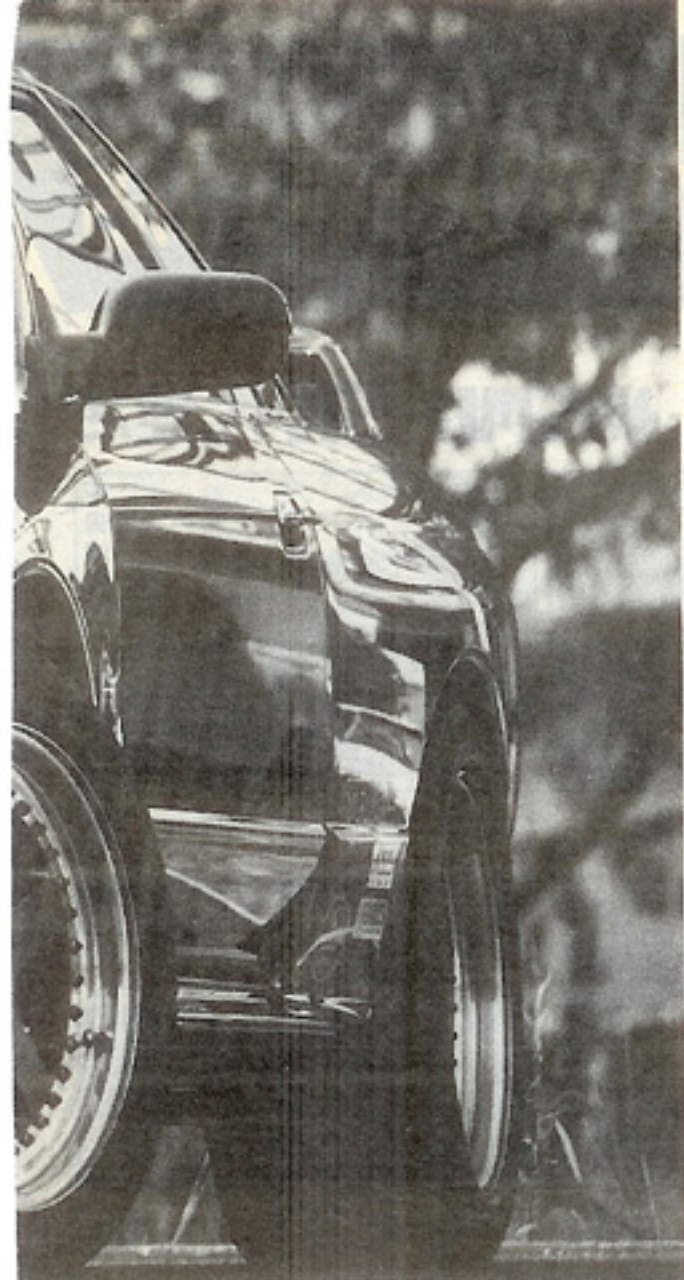


TUNING NEW MODE



STEP I

ニスモタービンの性能を探る

ステップI+ニスモタービン変更
コンピュータロム変更 大容量イン
ジェクター デジョン80φマフ
ラー変更 HKS・IPモニター
HKSパワーフロー HKS排気
温度計 ブリッツレーシングブラ
グ 過給圧=1.45kg/cm²

MAX SPEED=278.207km/h
(5速7,400rpm)
0→400m=11.927秒

このステップIIはタービンをニス
モ用に変更し、それに見合った燃料
セッティングを行った仕様だ。

ニスモタービンのキャパシティは



グローブボックス内にはブースト計、排気
温度計、EVC、IPモニターがセットさ
れる

ノーマルに比べて確かにデカイ。し
たがってその分、低速域は扱いにく
くなり、パワーバンドはどうしても
高速寄りとなる。また、燃料系はイ
ンジェクターを大客量化しコンピ
ュータロムを変更。IPモニターによ
りパーフェクトなセッティングを行
っている。

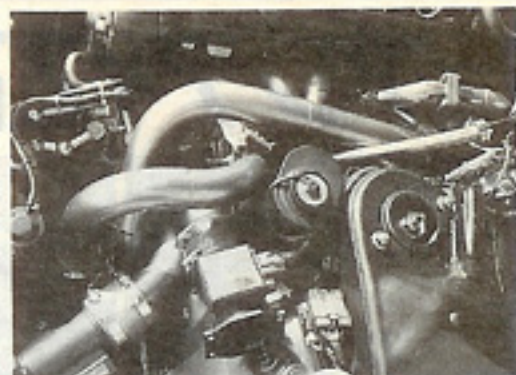
ただパワーアップが図られている
にもかかわらず、最高速のスペック
は3km/hほどの伸びしか見られな
かった。この原因はアクチュエータに
よる過給圧のタレ(計測時=1.2kg/
cm²)、ノーマルインタークーラーの圧
損などによるものだ。

ニスモタービンは耐久性もあり、
パワーが出せる。仕様によってはお
もしろいエンジンカビルドアップで
きるはず。

STEP II

TD05Gタービンでさらに高速域を強化

ステップI+42.8φステンレスE
Xマニホールド TD05Gター
ビン変更 トラストレーシングウエ
ストゲート トライアルオリジナ
ルインターSPL コンピュ
ータロム変更
過給圧=1.4kg/cm²



42.8φステンレスEXマニホールドにより
タービン位置が変更されることから、ステ
ップIでエアロメーターに装着されていた
パワーフローは取り除かれている

MAX SPEED=293.637km/h
(5速8,000rpm)
0→400m=12.384秒

ステップIIIで使用するTD05Gター
ビンのキャパシティは、ほぼニス
モタービンと同じ。しかし、上での
伸びはTD05Gタービンの方が断然
優れている。42.8φステンレスEX
マニホールド+レーシングウエスト
ゲートにコイツをドッキングし、オ
リジナルインタークーラーSPLで
圧損を低減させることで安定したブ
ーストパワーを絞り出しているのだ。

42.8φステンレスEXマニホールド
により排気脈動が整うことから、
タービンがキャパシティアップされ
ても、低中速域はけっこうおいしい
味つけとなっている。高速域でも過
給圧は1.4kg/cm²で安定し、5速8000
rpmでオーバー290km/hを可能とし
ている。

このステップアップチューニング
はあくまでもエンジン本体ノーマル
がベース。カムシャフトなどヘッド
関係まで手を加えれば、オーバー30
0km/hは当然、可能なスペックであ
る。

運転免許

■最短15~18日間目標

■最短6~8日間目標

普通免許

155,000円より

自2中型

65,000円より

検定料他諸費用別途必要

領金不要・360日くらぐローン有
合期期間中保険付で安心!

☆チャレンジ・セーフティ・パーフェクト等各コース有り。

合宿免許ステーション

06) 531-9179

アメリカ村入口、ピクトリアスボーイ向い(堀江大京ビル5F)



【夏休み予約受付中】

☆女性おひとりでも安心して免許が取得できるシステムです。